



事業報告書

(自)平成 29 年 4 月 1 日

(至)平成 30 年 3 月 31 日

社会福祉法人 下妻市社会福祉協議会

目次

【重点目標に対する処理事項】	4
【法人運営・管理】	4
1. 総務部門	
2. 労務管理部門	
3. 指定管理者制度に基づく施設の管理・運営	
4. 共同募金関係	
【地域福祉事業】	9
1. 相談事業	
2. 貸付事業	
3. 子育て支援事業	
4. 生活支援事業	
5. 社会参加・交流事業	
6. 総合福祉的事業	
7. 災害・緊急支援事業	
【ボランティアセンター事業】	21
1. 相談・登録・紹介	
2. 広報・啓発	
3. 参加・育成	
4. ボランティアの連携・交流	
【介護保険等事業】	24
1. 居宅介護支援事業	
2. 訪問介護事業	
3. 通所介護事業	
4. 福祉用具貸与事業	
5. 福祉タクシー事業	
【障害者総合支援事業】	26
1. 居宅介護事業	
2. 行動援護事業	
3. 移動支援事業	
4. 生活介護事業	
5. 就労移行支援事業	
6. 相談支援事業	
7. 障害者日中一時支援事業	

平成29年度

社会福祉法人 下妻市社会福祉協議会 事業報告

事業計画に基づき、役職員をはじめ行政、各種関係団体等との連携を図り地域住民の協力のもと、地域福祉推進のため次のとおり事業を実施いたしましたので報告いたします。

【重点目標に対する処理事項】

1. 地域福祉活動事業の推進

支部社協の支部長等で組織する支部長連絡会を開催し、各地域で行われている事業等の情報交換会や先進地である坂東市社協七重支部の視察研修を行い、小地域福活動の実践に向け共通理解を図りました。

2. 地域福祉の一層の充実強化

上妻支部、高道祖支部において小地域福祉活動を推進するため、地域の中で懇談会を実施し、それぞれの地域の特性を活かした活動を行いました。また、地域福祉助成事業のPRを強化し、地域や団体の活動を支援しました。

3. 市民の主体的活動の支援

様々なボランティア活動やスクエアステップ、シルバーリハビリ体操、認知症予防音楽ケア体操等の講座の開催を支援し、高齢者の社会参加や健康づくり、生きがいくりに努めました。

【法人運営・管理】

1. 総務部門

(1) 理事会・評議員会の開催

① 理事会

回数	開催	会場	議事
1	平成29年 6月13日	下妻市役所	<ul style="list-style-type: none">・ 経理規程の一部改正について・ 役員等の費用弁償に関する規程の一部改正について・ 理事及び監事の選任について・ 平成28年度事業報告について・ 平成28年度会計収入支出決算について・ 監事の監査報告について・ 定時評議員会の招集について・ 会長及び常務理事の職務執行状況について

2	平成29年 7月4日	下妻市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び副会長（2名）の選任について ・常務理事の選任について
3	平成30年 3月15日	※書面決議	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の招集について
4	平成30年 3月28日	下妻市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度会計収入支出補正予算（第1号）（案）について ・職員就業規程の一部改正について ・嘱託職員就業規程の一部改正について ・臨時職員就業規程の一部改正について ・職員の育児・介護休業等に関する規程の制定について ・理事の推薦について ・評議員候補者の推薦について ・平成30年度事業計画（案）について ・平成30年度会計収入支出予算（案）について ・会長及び常務理事の職務執行状況について

②評議員会

回数	開催	会場	議事
1	平成29年 6月30日	下妻市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告について ・平成28年度会計収入支出決算について ・経理規程の一部改正について ・役員等の費用弁償に関する規程の一部改正について ・役員選任規程の制定について ・理事及び監事の選任について
2	平成30年 3月28日	下妻市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度会計収入支出補正予算（第1号）（案）について ・職員就業規程の一部改正について ・嘱託職員就業規程の一部改正について ・臨時職員就業規程の一部改正について ・職員の育児・介護休業等に関する規程の制定について ・理事の推薦について ・評議員候補者の推薦について ・平成30年度事業計画（案）について ・平成30年度会計収入支出予算（案）について

(2) 苦情解決体制の強化

施設内へのポスター掲示により、利用者への制度の周知を図りました。

事業所名	苦情件数	対応中件数	解決件数	未解決件数
ぷらっとほーむ	3件	0件	3件	0件
砂沼荘	0件	0件	0件	0件
社協ケアセンター	0件	0件	0件	0件
ひばりの	0件	0件	0件	0件
事務局	0件	0件	0件	0件

(3) 広報・啓発活動

① 広報「ふくしものがたり」等の発行

紙面の構成や掲載写真等を工夫し、わかりやすく、関心を持っていただける紙面づくりに努めました。



内容	発行	配布先
下妻社協広報紙	6回（244号～249号）	市内全戸

② ホームページ

社協の事業PR、情報発信において、情報を発信する側と受信する側の双方が利用しやすくなるようリニューアルを行いました。



(4) 会員増強運動の実施

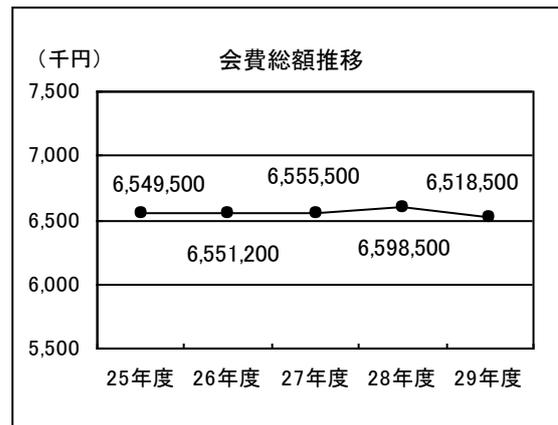
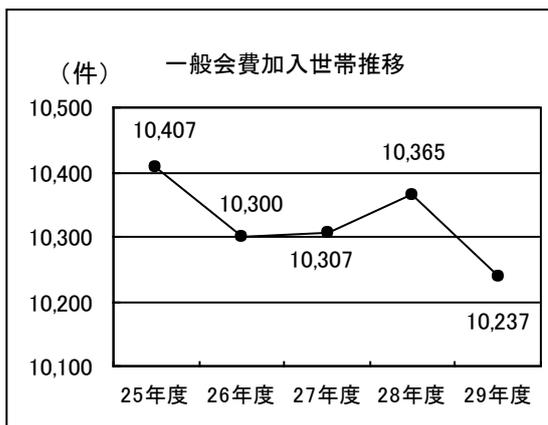
会費を財源とする事務事業を明確にした予算編成、執行管理を行いました。

<説明会等の開催>

種類	開催	会場	内容	対象者
一般会費	4月26日	下妻市役所第二庁舎	取りまとめ依頼	支部推進員
特別会費	5月26日	下妻市役所第二庁舎	取扱説明	支部代表者

<加入実績>

種類	会員数	会費額	対目標額
一般会費	10,237世帯	5,118,500円	97.6%
特別会費	250件	1,400,000円	104.4%
計	—	6,518,500円	99.0%



(5) 自動販売機設置運営事業

契約業者数	設置施設	設置台数	割戻金
7社	23施設	44台	1,743,944円

2. 労務管理部門

(1) 職員研修の実施

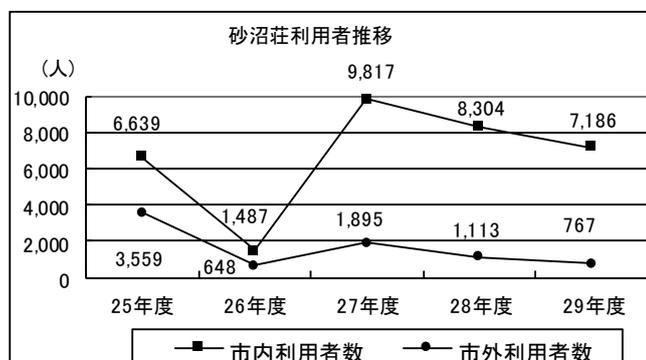
下妻市役所主催の研修会や全国・茨城県社会福祉協議会主催の研修等に積極的に参加しました。

研修内容	回数(合計)
広報研修会、プレイスメイキング研修会等	47回

3. 指定管理者制度に基づく施設の管理・運営

① 福祉センター「砂沼荘」

区分	利用者数
市内居住者	7,186名
市外居住者	767名
計	7,953名



子供から高齢者まで利用できる健康増進施設として、下記の講座を開催しました。

講座名	開催日	延べ参加人数
ちびっこひろば(サロン)	毎月 第4水曜日	158組 350名
健康体操教室	毎月 第1・第2金曜日 第3・第4木曜日	1,587名
シルバーリハビリ体操	毎月 第3水曜日	257名
スクエアステップ	毎月 第2・第4火曜日	630名

② 下妻市福祉センター「シルピア」

利用団体	利用	延利用者
市内2団体	16回	167名

③ 下妻福祉センター「シルピア別館」

利用団体	利用	延利用者
市内6団体	260回	5,219名

④ 下妻市中心身障害者福祉センター「ひばりの」「福祉ふれあいハウス」

利用団体	利用	延利用者
0	0	0名

4. 共同募金関係

(1) 共同募金運動への協力

社協が自主的に行う事業の重要な財源となっている



赤い羽根共同募金運動は、茨城県共同募金会との申し合わせ事項に基づき、下妻市支会の業務として全面的に協力し事業を展開しました。

(2) 助成金交付事業

① 地域福祉助成事業

社協広報紙、チラシ、ホームページを活用し事業の周知を図りました。

< 助成実績 >

No.	時期	申請事業	決定額
1	第2期	設立 10 周年記念講演会と記念誌発行事業	163,000 円
2	第2期	秋の清掃 & 食事会事業	98,304 円
3	第2期	たかさいふれあいの集い事業	80,000 円
4	第2期	かみつま朝市開催事業	200,000 円
5	第2期	生鮮軽トラ市開催による地域活性化と買い物弱者支援事業	200,000 円
6	第2期	居住地域の環境整備事業	200,000 円
7	第2期	高齢者の食と健康のサポート事業	200,000 円
8	第2期	下妻母親クラブ親子まつり 2017 秋	200,000 円
9	第2期	非常時の電源確保事業	166,000 円
10	第2期	歌を通じて心を一つに	200,000 円
11	第3期	今泉公民館階段スロープ工事事業	200,000 円
12	第3期	高齢者健康維持・増進事業	50,000 円
13	第3期	高齢者ふれあい歌声サロン事業	160,000 円
14	第3期	環境美化推進事業	130,000 円
計			2,247,300 円



かみつま朝市開催事業



たかさいふれあいのつどい事業

② 地域福祉活動支援事業

住民同士が参加・協力して取り組む住み良いまちづくり事業を行う団体並びに当事者団体活動の支援を目的に助成金を配分しました。

<助成実績>

No.	申請事業	決定額
1	心身障害児者父母の会療育キャンプ事業	92,000円
2	とばのえ子ども夏まつり事業	50,000円
3	たまり場ゆい運営事業	80,000円
4	総上納涼盆踊り&屋台村	100,000円
計		322,000円

③活動助成事業

地域の特色を活かした福祉活動の取り組みを推進していくため、各支部及び下記の各団体に助成金を配分しました。

<団体助成金>

助成先	件数	金額
支部社協	8件	1,908,000円
自治区長連合会	1件	323,200円
民生・児童委員協議会	1件	246,000円
計	10件	2,477,200円

【地域福祉事業】

1. 相談事業

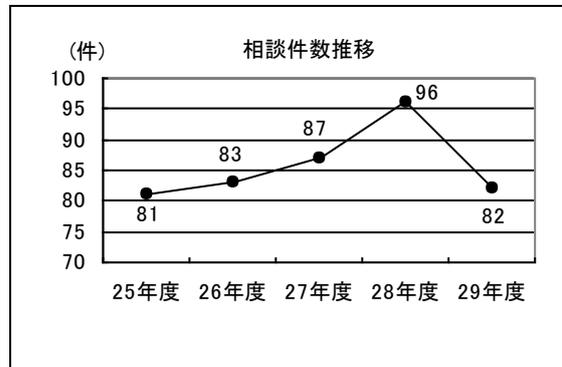
(1)心配ごと相談事業

法律相談を月3回開催しました。

<実績報告>

内容	開催	件数
法律相談	31回 (第2・3・4火曜)	82件

※相談員8名・弁護士3名



<相談内容：件数は延数>

相談内容	件数	相談内容	件数
借金問題	11件	財産	0件
事故等	7件	隣人	4件
金銭の貸し借り	9件	家族	6件
離婚	11件	友人	0件
子供の養育・親権	6件	職場	3件
住居	1件	相続	17件
土地（不動産）	13件	その他	8件
架空請求	0件	—	—
		合計	96件

(2)乳幼児発達相談事業

個別指導：毎月5回の指導日を設けました。

相談者の都合に合わせて指定日に来談できなかった親子に対し、臨時の相談日を設け対応しました。

集団指導：第1、3火曜日のほか、第2、4火曜日に「親子遊び教室」として、一般の方も参加しやすい内容の集まりの場を設け、そこから指導の必要な親子に発達相談室への参加を促しました。

開催内容		実施回数	臨時	実利用者
個別指導	第1金曜	12回	6回	34名 (新規相談者19名)
	第2木曜	12回	4回	
	第3金曜	12回	4回	
	第4木曜	12回	2回	
	第4金曜	12回	3回	
集団指導	第1火曜	12回	0回	72名(親26名・子48名)
	第3火曜	11回	0回	

2. 貸付事業

(1)生活福祉資金貸付事業

資金の貸付をスムーズに行うため、県社協と連携しながら手続きを行いました。

資金種類	昨年度末	新規	完済	本年度末	滞納
1 福祉資金					
福祉費	5	1	0	6	5
緊急小口資金	7	1	1	7	6
緊急小口資金・特例	0	0	0	0	0
2 教育支援資金					
教育支援費	5	0	0	5	4
就学支度費	3	0	0	3	2
3 総合支援資金					
生活支援費	20	0	0	20	20
住宅入居費	0	0	0	0	0
一時生活再建費	0	0	0	0	0
4 不動産担保型生活資金					
一般世帯向け	1	0	0	1	0
要保護世帯向け	0	0	0	0	0
5 臨時特例つなぎ資金					
臨時特例つなぎ資金	1	0	0	1	1
計(件)	42	2	1	43	38

※年間相談件数延 49 件

(2)小口資金貸付事業

相談・申込み	貸付	償還	完済件数
63件	21件	60件	8件

未償還金額 2,988,000円

今年度貸付金額 845,000円 償還金額 430,000円

滞納件数 64件

3. 子育て支援事業

(1)ファミリーサポートセンター事業（うえるきっず含む）

- ・会員登録を整理するため継続の確認を行いました。

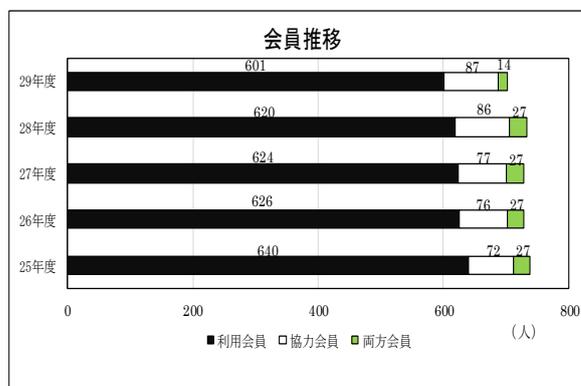
利用会員・・・退会者 56名、新規登録者 37名（お子さんが12歳になることで自動的に退会となります）

協力会員・・・新規登録者 1名

- ・関係機関へ来談者があった場合、事業説明ができるよう協力を依頼しました。

<会員状況>

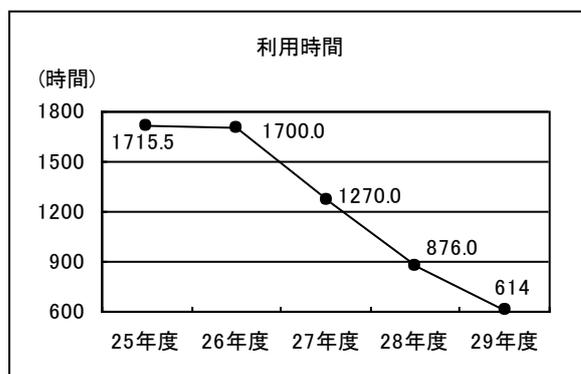
会員	前年度末	増	減	本年度末
利用会員	620名	37	56	601名
協力会員	86名	1	0	87名
両方会員	27名	0	13	14名
計	733名	38	69	702名



<ファミサポ：利用実績>

内容	利用時間
時間内	360.5時間
時間外	27.0時間
割増	226.5時間
計	614.0時間

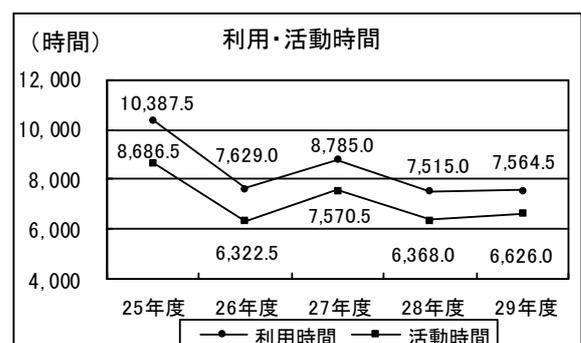
※ファミサポは利用会員宅又は協力会員宅でのお預かり



<うえるきっず：利用・活動実績>

内容	利用時間	活動時間
時間内	6,638.5時間	5,723.5時間
時間外	926.0時間	902.5時間
計	7,564.5時間	6,626.0時間

※うえるきっずはセンター（社協隣接）でのお預かり



<利用内容及び件数：ファミサポ・うえるきっず合算>

内 容	件 数
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	283 件
学童の迎え及び預かり	154 件
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	105 件
学童保育への送り	76 件
保育所・学校休みの時の援助	497 件
保育所施設入所前の援助	176 件
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	253 件
他の子供の学校行事の場合の援助	111 件
保護者等の買い物等外出の場合の援助	130 件
計	1,785 件

<協力会員定例会>

開 催	会 場	内 容	参 加
4月17日	うえるきっず託児室	共通理解・託児室清掃	12名
3月13日	レストラン	共通理解と意見交換	12名

(2) 協力会員養成講座

開 催	会 場	内 容	参 加
9月19日	下妻公民館	子供の発育と病気	11名
10月 3日	下妻公民館	子供の心の発達	10名
10月24日	下妻公民館	感染症予防	6名
11月14日	下妻公民館	子供の遊び	8名
11月28日	下妻公民館	食育	9名
1月16日	下妻公民館	救命救急	6名
1月23日	下妻公民館	調理実習	8名
3月16日	下妻公民館	小児看護の基礎知識	10名

(3) 子育てひろば事業

<サロン開催状況>

サロン名称	会 場	回数	延べ参加人数
ひまわり会	リフレこかい	12回	443名
スマイルKIDS	リフレこかい	11回	48名
親子遊び教室	リフレこかい	23回	442名
親子サークルひまわり	リフレこかい・特別支援学校	24回	389名

<子育てひろば連絡会・研修>

開 催	内 容	参加
3月22日	年間活動報告、情報交換	4名

4. 生活支援事業

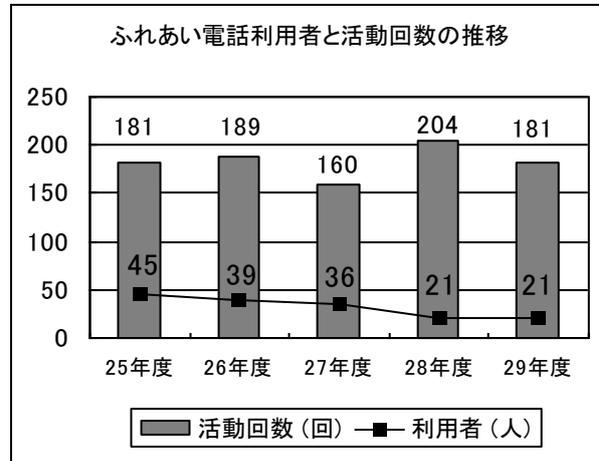
(1)生活支援事業

ひとり暮らし高齢者の方を対象に、ふれあいや安否確認を目的とした電話訪問、傾聴訪問、絵手紙やカレンダーのお届けを行いました。

【ふれあい電話訪問事業】

週3回の電話による安否確認を実施しました。

利用者	活動	
21名	137日	181回

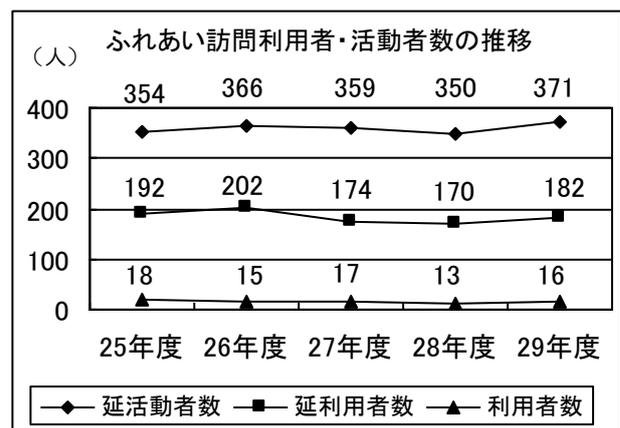


【ふれあい訪問事業】

傾聴ボランティアが2名1組体制で利用者宅への訪問活動を行いました。

<サービス利用者人数>

利用者数	延べ利用者数	延べ活動者数
16名	182名	371名



【ふれあいお届け事業】

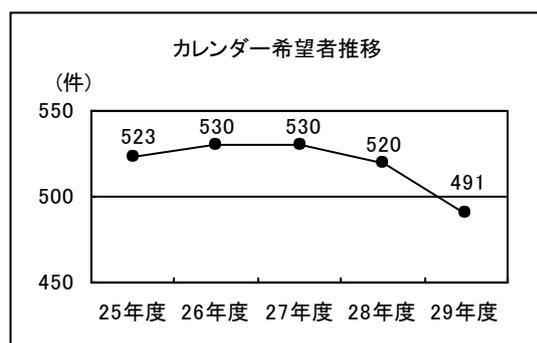
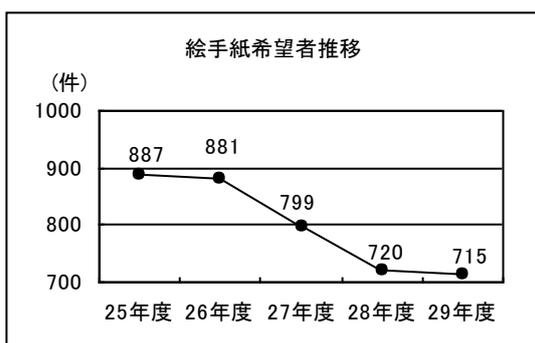
季節感のある絵手紙やカレンダーをお届けしました。

①絵手紙

実施月	件数
8月	360件
12月	355件
計	715件

②カレンダー

実施月	件数
12月	491件



(2) 在宅福祉サービスセンター事業（あおぞらサービス）

広報事業としてパンフレットの全戸配布やボランティア交流会などにおいて PR を行いました。また、協力会員の資質向上や増員を目的として研修会を開催し、10名の増員となりました。利用会員については46名の新規登録がありました。

<会員交流会>

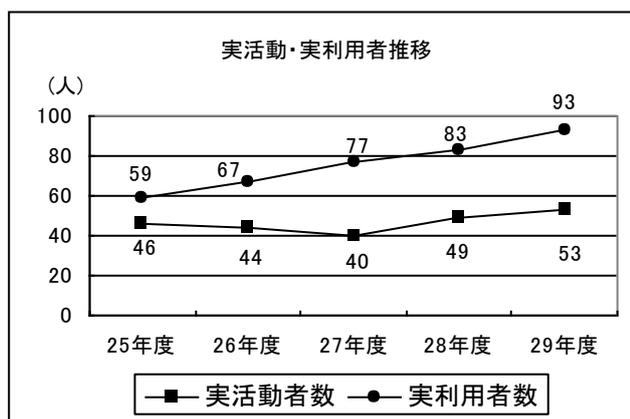
開催	内容	利用会員	協力会員	一般	合計
4月14日	春のお花見会	19名	7名	5名	31名

<研修内容>

開催	内容	協力会員	一般	合計
8月22日 ～31日	「地域介護ヘルパー養成講座」	3名	8名	11名
12月13日	「お掃除講座」	11名	7名	18名

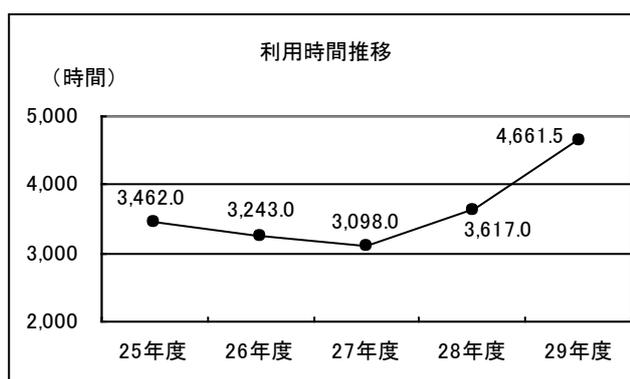
<会員状況>

利用会員	登録会員	263名
	実利用者	93名
協力会員	登録会員	140名
	実活動者	53名



<利用状況>

内容	計
介助	0.0時間
家事支援	4,185.5時間
話し相手	161.0時間
通院介助	231.0時間
その他	84.0時間
計	4,661.5時間



(3) 日常生活自立支援事業

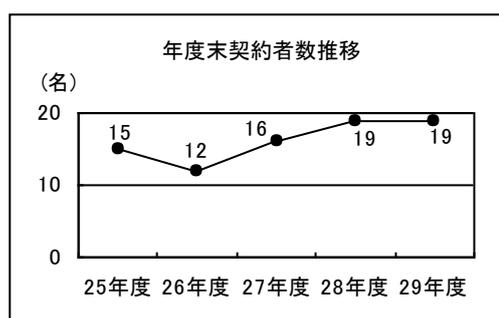
専門員は事例検討会及び実践力強化研修Ⅱなどに参加し、事例検討の手法や対人援助の視点について学び、利用者ごとに適した支援に繋げることができました。生活支援員については、精神疾患のある方との関わり方を学び、専門員から生活支援員にケースが移行できるよう取り組みました。

<研修会・会議への参加>

開催	内容
7月18日	「成年後見制度利用促進基本計画に係る説明会」
9月6日	日常生活自立支援事業「専門員会議」
11月14日	日常生活自立支援事業「事例検討会」
12月6日	日常生活自立支援事業「生活支援員研修会」
2月8～10日	日常生活自立支援事業「実践力強化研修Ⅱ」

<契約状況>

内容	前年度末	新規契約	解約	本年度末
認知症高齢者	8	3	4	7名
知的障害者	4	2	1	5名
精神障害者	7	1	1	7名
その他	0	0	0	0名
計	19	6	6	19名



※契約締結審査会への審査依頼 0件

<契約者居所>

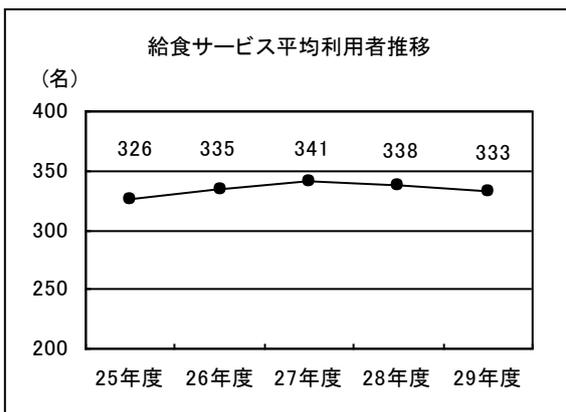
内容	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
在宅	4	5	5	0	14名
施設	2	0	0	0	2名
病院	0	0	2	0	2名
グループホーム	1	0	0	0	1名
計	7	5	7	0	19名
生活保護受給者(再掲)	3	2	4	0	9名
書類預かり(再掲)	1	0	1	0	2件

※生活支援員登録者数 6名 ※専門員訪問日数 165日

(4)ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業

関係するボランティア団体による合同会議を開催し、それぞれの団体の活動内容や事業に対する共通理解を図りました。

	開催	会場	調理	配食	配食数	合計
下妻	24回 (内、乾麺及びトルト食品2回)	下妻公民館調理室	下妻つくし会	望会 みんせい	4,872食 平均203食	7,983食 平均333食
東部		大宝公民館調理室	東部つくし会		1,690食 平均70食	
千代川		千代川公民館調理室	千代川V会		1,421食 平均59食	



(5) 声の広報配布事業

特定録音等郵便物を活用し、視覚障害の方へ情報の提供を行いました。

実利用者	回数	内容
8名	12回 (月1回)	社協広報紙、広報しもつま、 市お知らせ版、市立図書館だより

利用者と声の広報を朗読するボランティアの情報交換会と交流会を開催しました。

参加者：13名（視覚障害者等：5名、ボランティア8名）

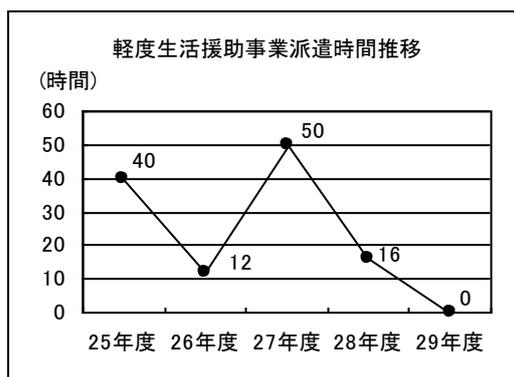
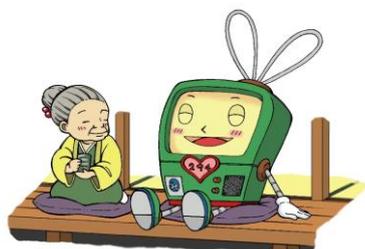


※参加者全員でシモンちゃんバスに試乗し、イオン下妻店で交流会を行いました。

(6) 軽度生活援助事業

自立と認定された方へ、掃除、洗濯、買い物、食事作り等の軽易な日常生活上のサービスを提供する事業ですが、市より依頼はありませんでした。

利用者数	派遣回数	派遣時間
0名	0回	0時間

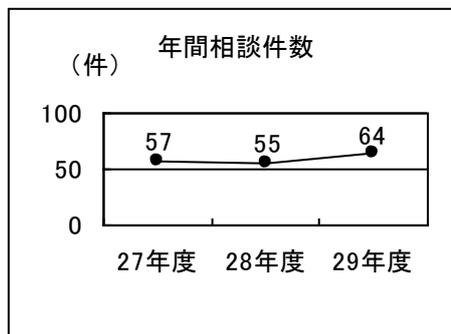


(7)生活困窮者自立支援事業

離職者等に対し、住居確保給付金制度（家賃相当分の給付）の活用を含め、ハローワークと連携しながら就職活動の支援を行いました。

- ・給付金対象者、定期面談回数 13 件（年間延数）
- ・決定者 1 名の内一般就労につながったのは 1 名

年間相談件数	64 件
住居確保給付金申請数	1 件
住居確保給付金決定数	1 件



5. 社会参加・交流事業

(1)手話通訳者養成講座開催事業

手話に関心があり手話通訳者を目指す方に受講してもらうため、下妻市聴覚障害者協会に事業を委託し実施しました。

開催	受講生	修了者
平成 29 年 5 月 11 日～平成 30 年 3 月 22 日（全 40 回） 毎週木曜日 19:00～21:00 千代川公民館	15 名	9 名

※全 40 回の講座の内、3 分の 2 以上の講座を受講された 9 名（2 名：入門編、7 名：基礎編）に対し修了証を授与しました。

(2)まちなかサロン事業

誰もが気軽に立ち寄れる場として、1 階ではランチ、ドリンク、レンタルボックスを使ったハンドメイドの雑貨販売を行い、2 階では、仲間づくりや健康づくり、生きがいづくりとして子供から大人まで多世代にわたり楽しんでもらえる場の提供に努めました。

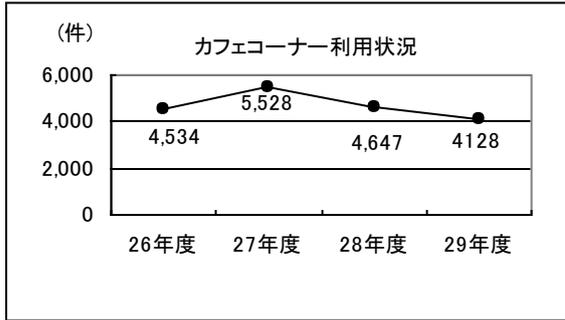
<1 階スペース>

開店時間：9：00～17：30

日	定休日
月	ランチ（11：00～13：30）
火	ランチ（11：00～13：30）
水	ランチ（11：00～13：30）
木	定休日
金	軽食・おやつ
土	軽食・おやつ

ランチ	600 円（ドリンク付き）
おやつ	200 円
軽食	300 円
ドリンク	200 円（お替り自由）
※ランチ、ドリンクを 7 月から 100 円増しで提供しました（上記金額）	

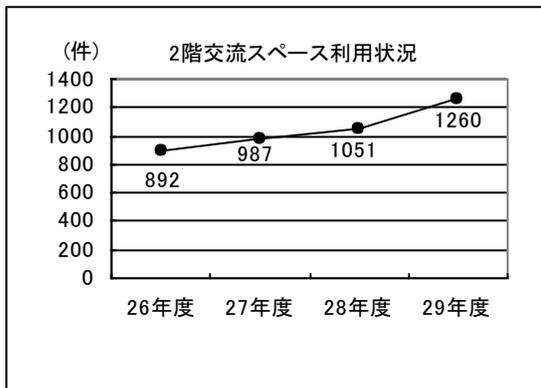
営業日数	延利用者数	平均利用者数
258 日	4,128 名	18.0 名



< 2階交流スペース >

子育て世代から高齢者までを対象とした講座を開催しました。

実施回数(講座)	延利用者数	平均利用者数
103回	1,260名	12.2名



認知症予防音楽ケア体操



親子で遊ぼう！ベビーマッサージ



夏休み宿題応援隊「寺子屋」

< ほべたん食堂 >

「食育」を通じて、地域の子どもたちに温かな夕食のどんらんを提供することを目的に、いばらきコープとの共催で毎月第3木曜日、午後5時から午後7時まで、「ほべたん食堂」(子ども食堂)を開催しました。6月までぷらっとほーむで実施していましたが7月から会場をWaiwai ドームしもつまに変更しました。

(ぷらっとほーむ会場)

開催回数	延べ参加者数	延べボランティア数	計
3回	46名	34名	80名

(Waiwai ドームしもつま会場)

開催回数	延べ参加者数	延べボランティア数	計
9回	396名	98名	494名



6. 総合福祉的事業

地域福祉活動事業

- ① 地域の実情に合わせた小地域の福祉活動を推進するため、地域の中で懇談会を実施し、地域住民が主体となる地域福祉活動のきっかけづくりを行い、誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けた取り組みを行いました。

社協支部	期 日	会 場	内 容
上妻支部	10月29日(日)	上妻市民センター	かみつま朝市 対象：上妻地域住民 参加者：約 130名
高道祖支部	9月30日(土)	高道祖市民センター	たかさいふれあいの集い 対象：一人暮らし高齢者 高齢者世帯、老人クラブ 参加者：64名

- ② 平成30年度から実施される、生活支援体制整備事業の基盤整備への協力を行いました。

1. 年度当初から職員間の打ち合わせ会へ参加
2. 年間通して、中学校区単位の勉強会へ参加
3. 生活支援体制整備事業の協議体3ヶ所立ち上げに協力

- ③ 地域においてのサロン事業の推進及び連絡会等の開催を図りました。

<ふれあいサロン開設状況> (概ね 65 歳以上の高齢者対象)

サロン名称	地区	会員数	回数	延べ参加人数
砂子いきいきサロン	砂子	16名	11回	103名
大園木いきいきサロン	大園木	6名	23回	104名
小友会	小野子	28名	41回	311名
あおばずくサロン	西町・旭陣屋	26名	22回	364名
坂本いきいきサロン	坂本	10名	11回	79名
いきいきサロンさぬま	長塚	15名	24回	295名
サロン陽だまり	大宝	22名	12回	205名
比毛サロン	比毛	17名	11回	135名
鎌庭西菊寿会	鎌庭西	22名	32回	351名
さくら会(障害者の会)	市内	4名	13回	61名

<ふれあいいいきいきサロン連絡会・研修>

開催	内容
3月2日	地域コミュニティづくり推進のつどい (参加希望者なく中止)
3月23日	個人ボランティア・サロン世話人合同交流会 (世話人参加者 16名)



合同交流会：認知症予防音楽ケア体操



合同交流会：スポーツお手玉大会

<認知症予防音楽ケア体操教室の開催>

開催	サロン
6月28日	鎌庭西サロン
7月25日	比毛サロン
9月20日	サロン陽だまり
11月14日	大園木サロン
1月23日	比毛サロン



比毛サロン(認知症予防音楽ケア体操)

④介護予防を目的としたスクエアステップエクササイズを推進し、地域公民館等で開催する教室及び主体的に活動しているボランティア団体の支援を図りました。

教室名	会員数	回数	参加人数(延べ)
ぷらっとほーむ	15名	21回	250名
砂沼荘	39名	23回	406名
千代川公民館	46名	24回	507名
大宝公民館	24名	11回	144名

リフレ こかい	13名	11回	78名
横 根	17名	23回	237名
平川戸	16名	12回	144名

7. 災害・緊急支援事業

<火災見舞金>

件数	金額
3件	60,000円

<行路人旅費>

件数	金額	償還
2件	1,000円	0円

【ボランティアセンター事業】

閉じこもりがちな男性シニアを対象とした講座や、ボランティアサークルが主体的に開催した夏休み企画、個人登録ボランティアといきいきサロン世話人の合同交流会を開催しました。また、地域で主体となって活動しているボランティアの支援、及び、新たな人づくりに努めました。

1. 相談・登録・紹介

①ボランティアの状況

種 別		団体数	会員数
登 録	個人	—	56名
	団体	25団体	676名
把握（届出）団体		8団体	1,007名
計		33団体	1,739名

②ボランティアの相談・登録・紹介

内 容	件数
ボランティア活動希望	11件
ボランティア活動依頼	26件
講師・指導者の照会	3件
福祉教育支援・他	55件
相談・情報提供	13件
保険・物品・その他	30件
計	138件

③ボランティア保険加入状況

内 容	加入者数	助成額
ボランティア保険加入者	523名	104,600円
把握（届出）団体 加入者	1,031名	—
計	1,554名	104,600円

2. 広報・啓発

- ・下妻市防災訓練（下妻中学校区）に参加し、災害ボランティアセンターの役割についてPRしました。
- ・ボランティア、福祉教育の周知啓発を目的に、イオンモール下妻において夏休み企画を開催しました。

- ・砂沼フェスティバルにてボランティアサークルより活動PRを行いました。
- ・広報紙やホームページ等を通じて、ボランティア情報、活動案内等を掲載し、ボランティア活動の重要性をPRしました。

3. 参加・育成

(1) ボランティア養成事業

開催	講座名	内 容	参加
8月3日	男のそば打ち教室Ⅰ	講師：中島 光男 対象：一般（シニア男性限定） 会場：千代川公民館	15名
8月31日	男のそば打ち教室Ⅱ	講師：中島 光男 対象：一般（シニア男性限定） 会場：千代川公民館	15名
8月22日	夏休みちよこボラ企画 みんなの力をあわせて点字 で絵本をつくろう	講師：点訳サークルぼちぼち 対象：中学・高校生および一般 会場：イオンモール下妻 *Vサークルが主催となり開催	65名
9月21日	傾聴ボランティア講座Ⅰ	講師：ホールファミリーケア協会 事務局長 山田豊吉 対象：一般・傾聴ボランティア 会場：下妻公民館	24名
9月22日	傾聴ボランティア講座Ⅱ	講師：ホールファミリーケア協会 事務局長 山田豊吉 対象：一般・傾聴ボランティア 会場：下妻公民館	24名
11月30日	男のそば打ち教室Ⅲ	講師：中島 光男 対象：一般（シニア男性限定） 会場：千代川公民館	10名



男のそば打ち教室



講座修了者による高齢者施設での活動

(2) ボランティア活動助成事業

< ボランティア活動助成 >

申請者	申請件数	申請額	助成件数	助成額
サークル	16件	465,000円	16件	465,000円
学校	12校	458,000円	12校	458,000円
ボ連協	1団体	50,000円	1団体	50,000円
計	29件	973,000円	29件	973,000円

下妻ボランティア連絡協議会（19サークル加入）

(3) 福祉教育支援事業

- ・夏休みちょこボラ企画として、中学・高校生を対象とした点字体験会を開催し、絵本やフロアガイドを点訳したものを協力企業や県立盲学校へ寄贈し、地域・社会貢献に繋がりました。
- ・地域の様々な人たちとのかかわりの中から、共に生きる力を育むメニューや体験内容となるよう当該障害者やボランティアに協力を依頼し取り組みました。



夏休みちょこボラ企画



避難所運営ゲーム HUG (東部中)

<総合学習の時間等福祉体験支援>

学校／種別 学年	7/マスク	手話	点字	シア	盲導犬	昔語り	絵手紙	講話	その他	時間数 (日)
下妻小	4	3	4	5	2	1				15 (6)
大宝小		5	4	6		1・2	3		車椅子 5	11 (6)
総上小			4		4		4	4		5 (4)
上妻小	4	4	4				3	3		9 (5)
騰波ノ江小		3	3		3	1~6	3	3		8 (7)
豊加美小	3				3	1・2				4 (3)
高道祖小	4	4				1・2				4 (3)
宗道小		3	4	5	3					7 (4)
大形小										
下妻中								3	車椅子 3 エコ石鹸 3 夏休み企画	4 (3)
東部中									防災学習 (2) 夏休み企画	2 (1)
千代川中									夏休み企画	
実施時間合計 (日数)										69H (42)
体験延人数	219	310	290	217	225	407	121	119	278	2186 人
V協力延数	12	48	31	19	5	6	17	1	36	175 人

(4) 善意銀行

預託金	使途内容	件数	金額
寄付金	地域福祉のために	23件	518,079円
※ 記金額の内、指定寄付として、母親クラブへ75,000円、 ガールスカウト茨城第42団へ75,000円、計150,000円を配分しました			

種 類	使途内容	預託件数	数 量
古切手	(社)日本キリスト教海外医療協力会へ	154件	89,219枚
使用済みプリカ	(財)緑の地球防衛基金へ	18件	154枚
書き損じハガキ	官製ハガキに交換しひとり暮らし高齢者へ絵手紙を届けます	12件	186枚
預託品	必要な方に(未使用タオル、大人用紙おむつ、ほか)	45件	

4. ボランティアの連携・交流

<研修会>

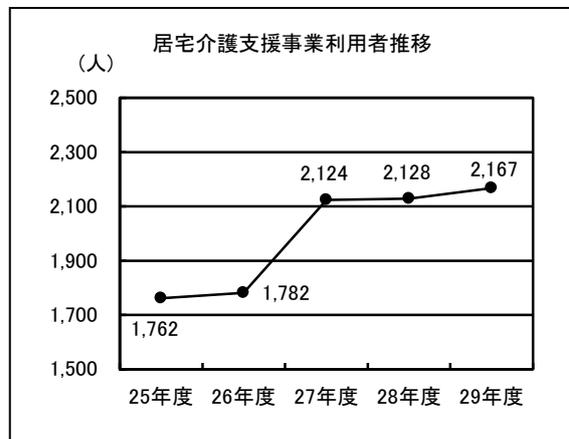
開 催	講 座 名	内 容	参 加
4月23日	毎日を元気に楽しく "大人の健康づくり" 主催：ポ連協	講 師：保健センター 石島真理子 対 象：ポ連協加入 ボランティア 会 場：下妻公民館 ポ連協総会後に出前講座として開催	90名
1月29日	車椅子の介助法について	講 師：社協職員 近藤由紀子 対 象：千代川ボランティア会 会 場：千代川公民館	29名
3月23日	個人登録ボランティア いきいきサロン世話人 合 同交流会	講 師：認知症音楽ケア体操 須藤純子 スクエアステップ体験会 指導員 対 象：個人登録ボランティア いきいきサロン世話人 会 場：福祉センター 砂沼荘	48名

【介護保険等事業】

1. 居宅介護支援事業

- ・定例での事例検討を開催するなど対応力の向上に努めました。
- ・円滑な業務引継ぎに配慮し事業所体制の安定化を図りました。

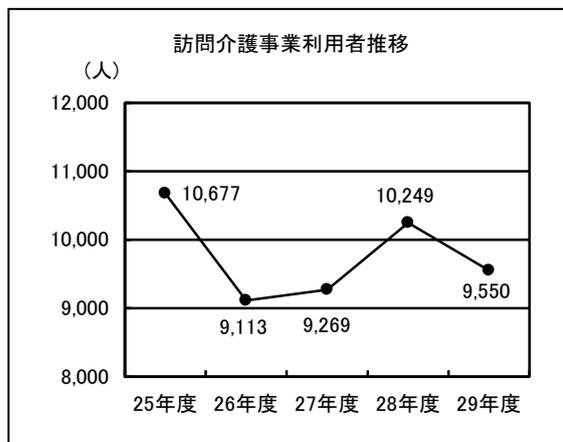
区分	延べ利用者
要支援 1	97名
要支援 2	130名
要介護 1	634名
要介護 2	616名
要介護 3	429名
要介護 4	187名
要介護 5	74名
計	2,167名



2. 訪問介護事業

- 新たな職員の配置もありましたが職員不足のため需要に対する活動ができず実績は低下しました。

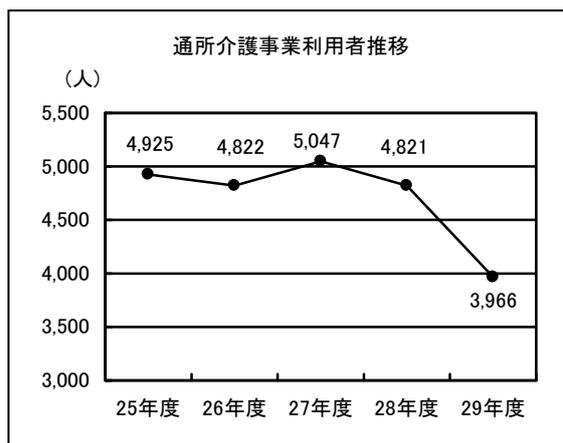
区分	延べ利用者
要支援 1	159 名
要支援 2	484 名
要介護 1	2,069 名
要介護 2	3,304 名
要介護 3	890 名
要介護 4	1,420 名
要介護 5	1,224 名
計	9,550 名



3. 通所介護事業

- 事業所体制が整わず利用調整を行うなどの対応もあり実績は低下しました。
- 看護職員が配置できずに2ヶ月にわたり30%の減算となりました。
- 外出活動を充実させるなど新たなサービスに取り組みました。

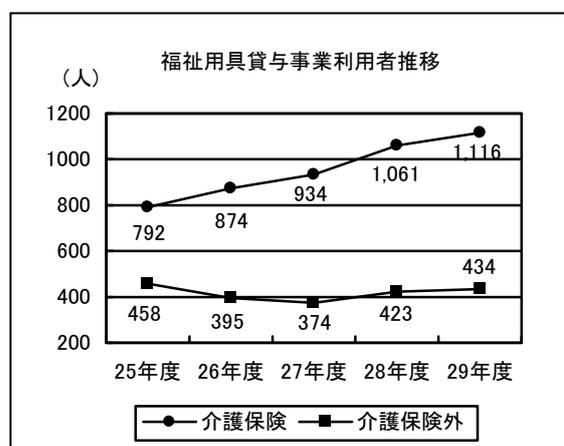
区分	延べ利用者
要支援 1	53 名
要支援 2	20 名
要介護 1	947 名
要介護 2	1,414 名
要介護 3	894 名
要介護 4	520 名
要介護 5	118 名
計	3,966 名



4. 福祉用具貸与事業

- 迅速丁寧な対応を心がけた結果、福祉用具貸与、販売ともに実績に増加がみられました。
- 介護保険外（一般貸与）については特殊寝台の稼働率が高い状況でした。

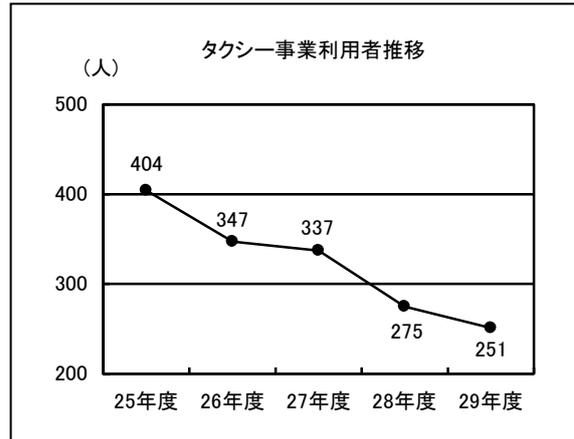
区分	延べ利用者
要支援 1	25 名
要支援 2	73 名
要介護 1	218 名
要介護 2	317 名
要介護 3	275 名
要介護 4	135 名
要介護 5	73 名
計	1,116 名



5. 福祉タクシー事業

- 職員1名体制のため効率的な配車に努めましたが、減少となりました。

実利用者	延べ利用者	移送回数
24名	251名	531回

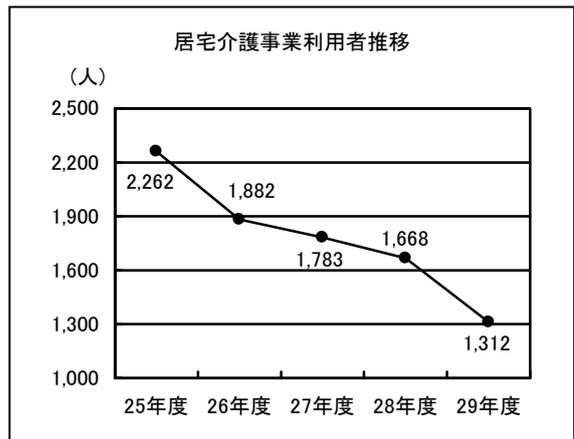


【障害者総合支援事業】

1. 居宅介護事業

- 利用者が介護保険制度へ移行するなど依頼も少ない状況でした。
- 障害の理解を深めより良いサービスの提供に努めました。

区分	延べ利用者
区分1	0名
区分2	270名
区分3	144名
区分4	292名
区分5	328名
区分6	278名
児童	0名
計	1,312名



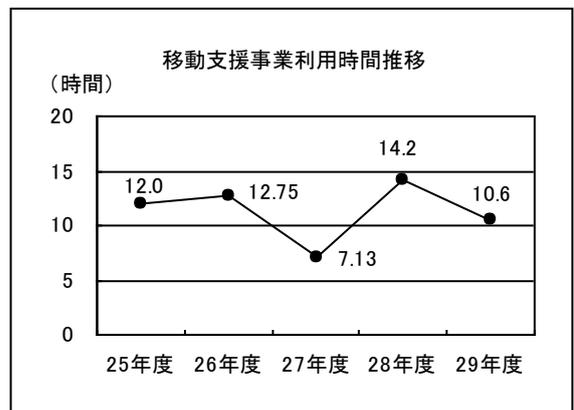
2. 行動援護事業・重度訪問介護事業

- 両事業とも対象となるケースがなく、実績はありませんでした。

3. 移動支援事業

- 買い物や余暇活動など、社会参加に必要な外出時の支援を行いました。

利用者数	利用回数	延べ利用時間
2名	6回	10.6時間

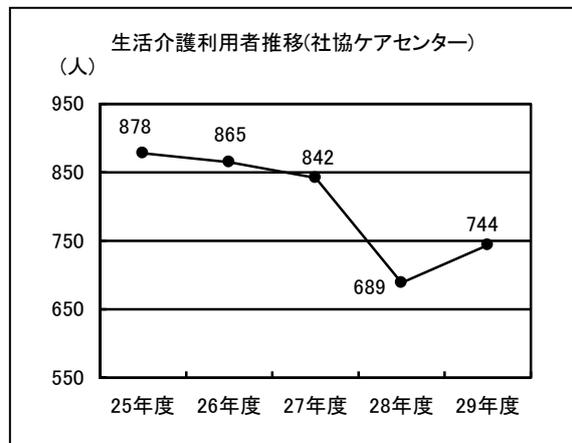


4. 生活介護事業

- ・ 特殊浴槽を希望される方を中心にサービスを提供しました。(社協ケアセンター)
- ・ 新規利用者2名、退所者は1名ありました。(ひばりの)

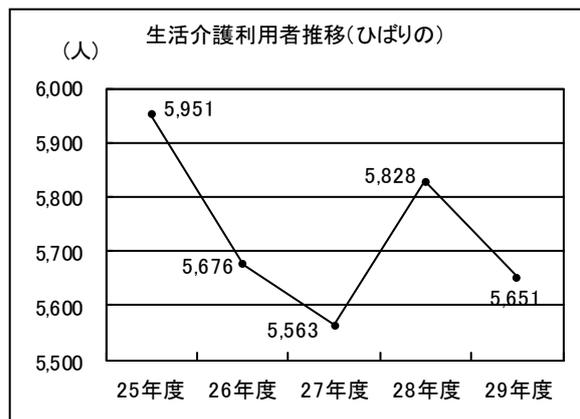
<社協ケアセンター>

区分	延べ利用者
区分1	0名
区分2	0名
区分3	191名
区分4	0名
区分5	254名
区分6	299名
計	744名



<ひばりの>

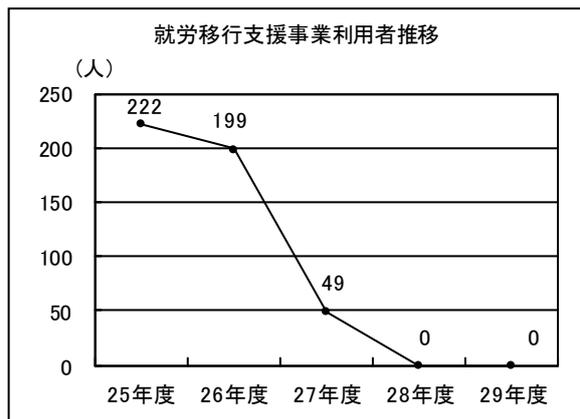
区分	延べ利用者
区分1	0名
区分2	0名
区分3	499名
区分4	2,730名
区分5	427名
区分6	1,950名
計	5,651名



5. 就労移行支援事業

就労移行支援利用実績は、
ありませんでした

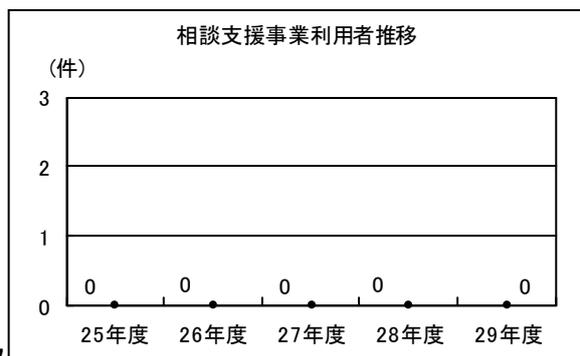
実利用者	延べ利用者
0名	0名



6. 相談支援事業

対象となるケースがなかったため、
実績がありませんでした。

相談利用者	0名



7. 障害者日中一時支援事業

特別支援学校等の長期休暇期間及び休日等に一時的預かりを実施しました。

利用者数	延べ利用者数
3名	24名

